



みんなで力を合わせて、

きのと小

燦 だより

子どもの方をしっかりと向いて、大事に大事に育てましょう

平成28年9月13日
学校だより8号
胎内市立きのと小学校
[http:// tainai-ed.nxc.jp/kinoto-es](http://tainai-ed.nxc.jp/kinoto-es)



夢中になれるもの がんばる自分をつくろう

校長 佐藤 新一

8月29日、静かだった校舎に子どもたちの元気な笑顔が戻ってきました。2学期のスタートです。

始業式で2・4・6年生の代表が2学期のめあてを発表しました。「苦手な算数を頑張りたい」「漢字やジュニア音楽祭・マラソン大会を頑張りたい」「算数と親善陸上大会で頑張りたい」めあての後には、そのための手立てまで話していました。2週間が過ぎ、どの子もめあて達成に向けて頑張りはじめています。

始業式では、『頑張りを抜いた選手たち』と題してオリンピックで私が心に残った3つの話をしました。

1つ目は、自分を高めるライバルの存在

萩野公介選手は、400m個人メドレーで金メダルを取りました。彼には瀬戸大也選手といういいライバルがいました。小さい頃からお互いに相手から刺激を受けて、目標にし、自分の弱さを克服し、ついに二人ともメダルを取りました。よいライバルがいたから頑張れたのです。

2つ目は、自信がつくまでやった練習

100メートルで10秒を切る選手が一人もいない男子日本選手が400mRで、銀メダル。一人一人走ると40秒以上かかるのに、リレーで37秒60。「絶対にバトンが渡る」「渡してくれると信じていた」とお互いが言っていました。が、そう言えるまでの練習を4人がしてきたのです。

3つ目は、高い目標を決めて頑張りを抜く

バドミントンのシングルスで銅メダルを取った奥原希望選手。子どもの頃から毎年の目標を紙に書き、いつも目に入る部屋に貼って頑張ってきました。大きな目標の後には「そのためにどうする」と具体的な行動が書かれます。「迷ったら苦しい道を選ぶ」など。今年の目標は「五輪でメダル」でした。そして全て叶えてきたそうです。



プロスポーツ選手も宇宙飛行士も科学者も、みんな小さいときの夢から始まっています。大リーグヤンキースの田中将大選手は、小学校1年生から野球を始め、宇宙飛行士の山崎直子さんは、小学校の時に星を見る会に参加して宇宙に興味を持ち、発明王エジソンは、小学校入学の頃から、ものを燃やす実験などに興味を持ったそうです。



この人たちのように、何かのきっかけで夢中になれる自分だけの夢をしっかりとつとめて、がんばれる自分になれることに気づいてほしいと思います。夢や目標を叶えるために、準備や努力を続けることが楽しいことだから、また次の夢も見られるのです。子どもたちの新しい夢、続けている夢をぜひ、紙に書いて見えるところに張ってほしいと思っています。さらに、夢をもつだけでなく奥原選手のように、そのためにどうするかを決め頑張りを続けることができるよう応援していきましょう。

2学期は、マラソン大会があります。6年生は親善陸上大会・4年生はジュニア音楽祭があります。文化祭やいろいろな発表会もあります。個人としてもめあてにするものがあるかと思っています。

自分が頑張れそうなちょっと高い目標を決め、お手本とする人やライバルを決め、自分が納得する練習や作品作りに取り組みせたいと考えています。そして、自分が夢中になれるものを見つけられたらうれしいです。また、頑張りを経験を積むことで『頑張る自分』『頑張れる自分』をつくっていったらうれしいです。

2学期も子どもたちの成長のため、職員が力を合わせて取り組みます。ご支援・ご協力よろしくお願ひします。



5年 ふるさと体験学習

5年生は、8月3日（水）～5日（金）の3日間、ふるさと体験学習に行ってきました。



1日目は農家宿泊体験をしました。胎内市のあちこちの農家に3～5人の子どもたちを受け入れていただき、「その家の子どもになったように」過ごしました。農作業や家の手伝いをする中で、普段自分の家では気づかないような家の仕事をしたり、友達の良さや自分の良さに気づいたり、自分の家とはちがうマナーを知ったりするきっかけになりました。

また、2日目は奥胎内のアウレツ館に集団宿泊しました。地域の方々から教えていただき、フォトオリエンテーリング、米粉料理体験、カヌー体験、天文館見学（今年は、満天の星空でした）、ブナ林トレッキングなど、様々な活動に取り組みました。

子どもたちのふり返りを読むと、「仲間と協力することのよさや、礼儀の大事さが分かった。」「自分にいいところがあることが分かった。」「胎内市のいいところはたくさんあって、ここに生まれてよかったなあとと思った。」などの記述が多くありました。活動の中でたくさんの学びを持ち帰ることができたふるさと体験学習でした。

来年、最高学年になる子どもたちにとって、大きな成長の機会となりました。ふるさと体験学習での学びを、学校や家庭生活で活かしていけるよう指導していきます。

《お知らせ》

☆10月2日（日）…「教育の日」☆

日曜日で給食はありません。**「弁当」持参**となります。
よろしくお願ひいたします。



☆11月4日（金）…「合同引渡訓練」☆

今年も、ひだまり保育園との「合同引渡訓練」を行います。時間は午後3時過ぎから4時過ぎ頃を予定しています。詳しくは後日お知らせいたします。御協力をお願いいたします。